

がんセンター

Kyoto University Cancer Center

- 外来がん診療部
- 入院がん診療部
- がん診療支援部
- がん教育研修部
- がん医療開発部
- 緩和ケアセンター

がんセンター長
高折 晃史



叡智を結集してがんの克服に臨む

京大病院がんセンターは国立大学病院初の「大学がんセンター」で、「緩和ケアセンター」「外来がん診療部」「入院がん診療部」「がん診療支援部」「がん教育研修部」「がん医療開発部」の6部門で構成されている。各部門には複数の診療科・部が参画し、横断的な集学的がん診療を行っている。特徴としては下記の4点が挙げられる。

- ①臓器別「がん診療ユニット」で複数科の専門医が一堂に患者さんを診療し、迅速かつ的確に診断・治療方針を決定
- ②併存疾患や治療による副作用に対し、すべての科による対応が可能
- ③トップレベルの研究成果を活用した、新規医療開発が可能
- ④卒前・卒後の一貫教育を通じて、数多くのがん専門医、専門職を養成、等

がんセンター体制

(2014.10.時点)

